

2022年12月期第2四半期
決算短信補足資料



アトラグループ株式会社

証券コード：6029（東証スタンダード）

会社概要

会社概要

ArTrA
group

Art
T ra ditional
A ttractive

技
伝統の
魅力的な

会社名	アトラグループ株式会社 (Artra Group Corporation)
本店所在地	大阪市西区立売堀4丁目6番9号
代表者	代表取締役会長兼社長CEO 久世 博之
従業員数	84名 (2022年6月末現在)
市場	東証スタンダード (証券コード：6029)
連結子会社	アトラファイナンス株式会社 アトラケア株式会社 アトラプランニング株式会社 株式会社ハッピーライフ 株式会社ペリカン


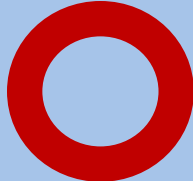
沿革

2005年	有限会社権左工門を設立
2006年	アトラ株式会社へ組織変更
2009年	アトラ請求サービス開始 アトラアカデミーの運営開始
2010年	HONEY-STYLEの運営開始 ほねつぎチェーン1号院を開設
2012年	ほねつぎデイサービス1号店を開設
2013年	アトラストアの運営開始
2014年	東京証券取引所 マザーズ上場
2015年	A-COMSファイナンスサービス開始
2016年	東京証券取引所 市場第一部へ市場変更
2018年	子会社設立に伴い連結決算開始
2020年	トリエの創刊
2021年	アトラグループ株式会社へ商号変更 ワンサードフィットネスフランチャイズ1号店を開店 株式会社ペリカンを買収
2022年	東京証券取引所 スタンダード市場へ上場

事業内容

1. 鍼灸接骨院支援事業

業界動向① 鍼灸接骨院と他の手技業界との違い

	担い手	資格	医療費・療養費適用
整形外科	医師	国家資格	医療費 
鍼灸接骨院	柔道整復師 はり師・きゅう師	国家資格	療養費  骨折・脱臼は医師の同意、 鍼灸は医師の同意書が必要
整体院 カイロプラクティック その他	整体師 カイロプラクター その他	民間資格 無資格	

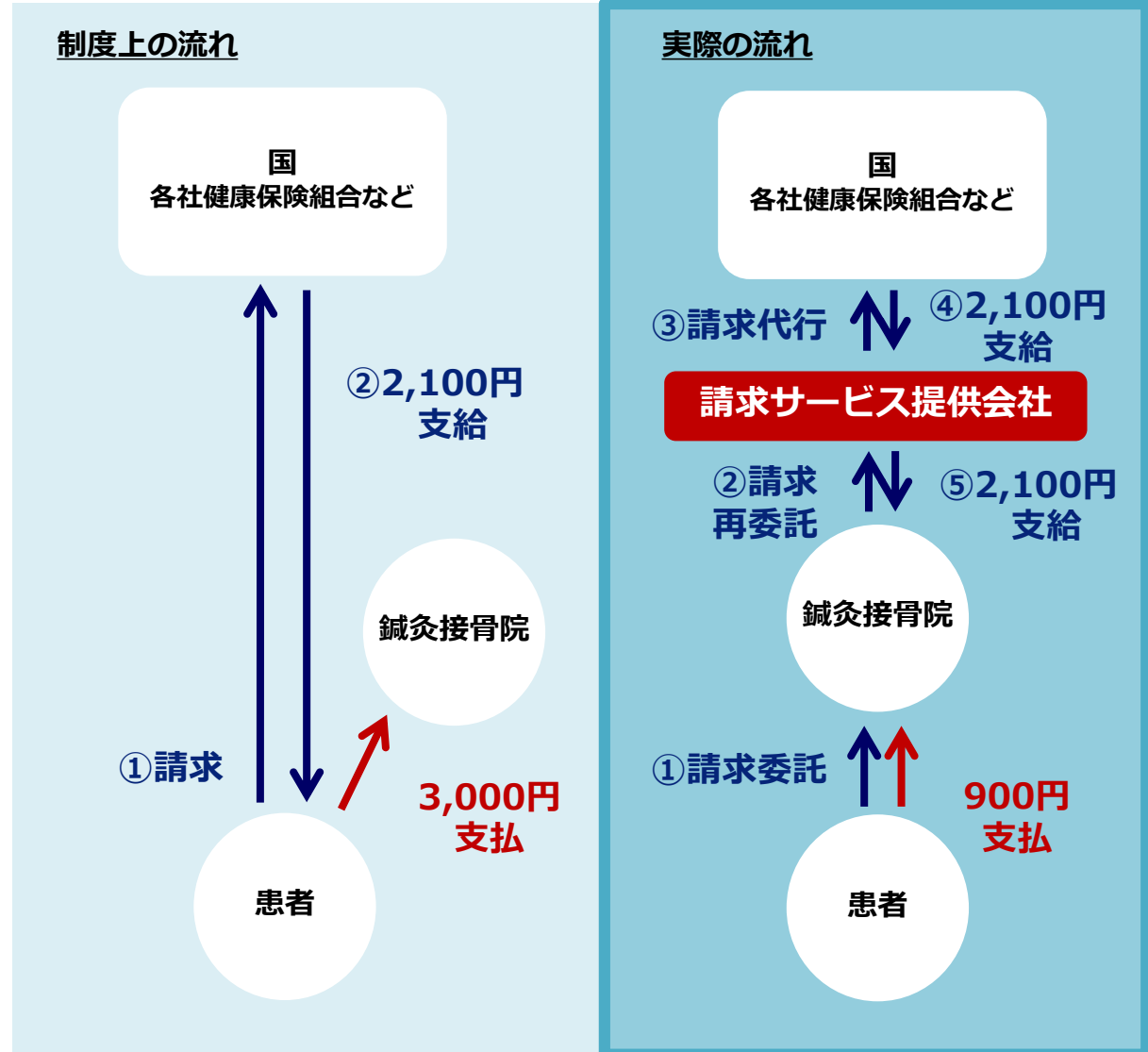
大学、養成施設等に入学し、解剖学、生理学、一般臨床医学などについて学んだ上で、国家試験に合格した者だけが、柔道整復師、はり師・きゅう師となることができます。

業界動向② 療養費と医療費の違い（3,000円、3割負担のケース）

<医療費の場合>



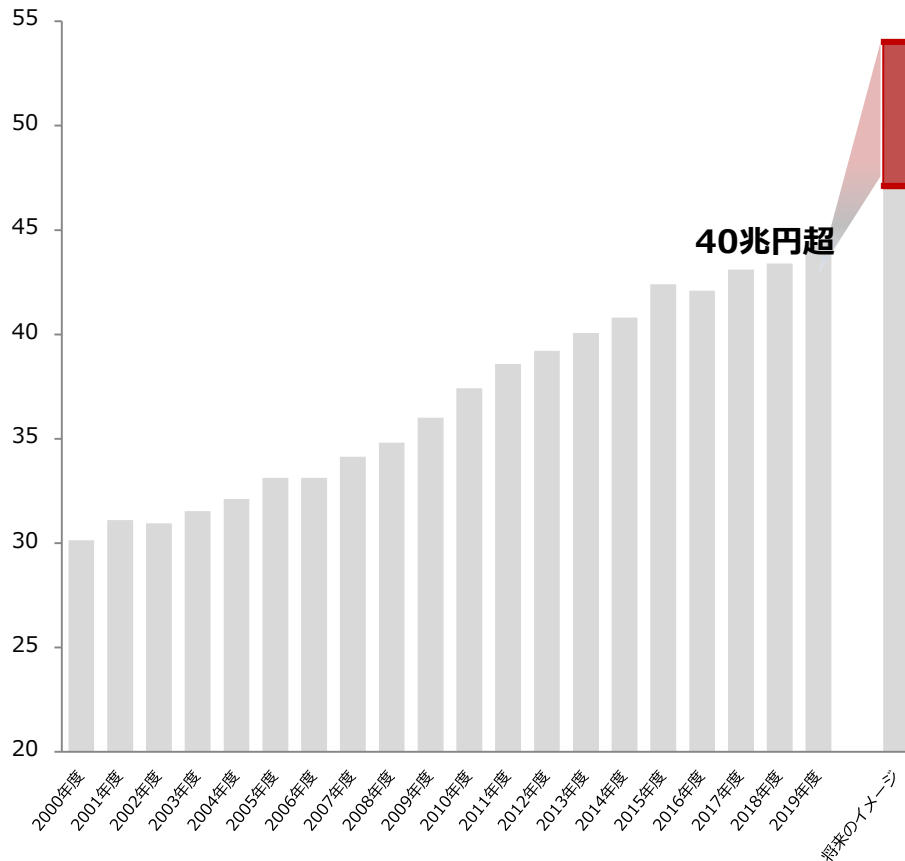
<療養費の場合>



業界動向③ 医療費の増大、予防の重要性に着目

国民医療費が増加し続ける一方、財政逼迫により予防の重要性が高まり、当社グループのビジネスチャンスが拡大

国民医療費の年次推移



当社グループの
ビジネスチャンス

予防等による
医療費の伸びの抑制

医療費の増大を問題視



予防の重要性に着目



自費施術の市場が拡大

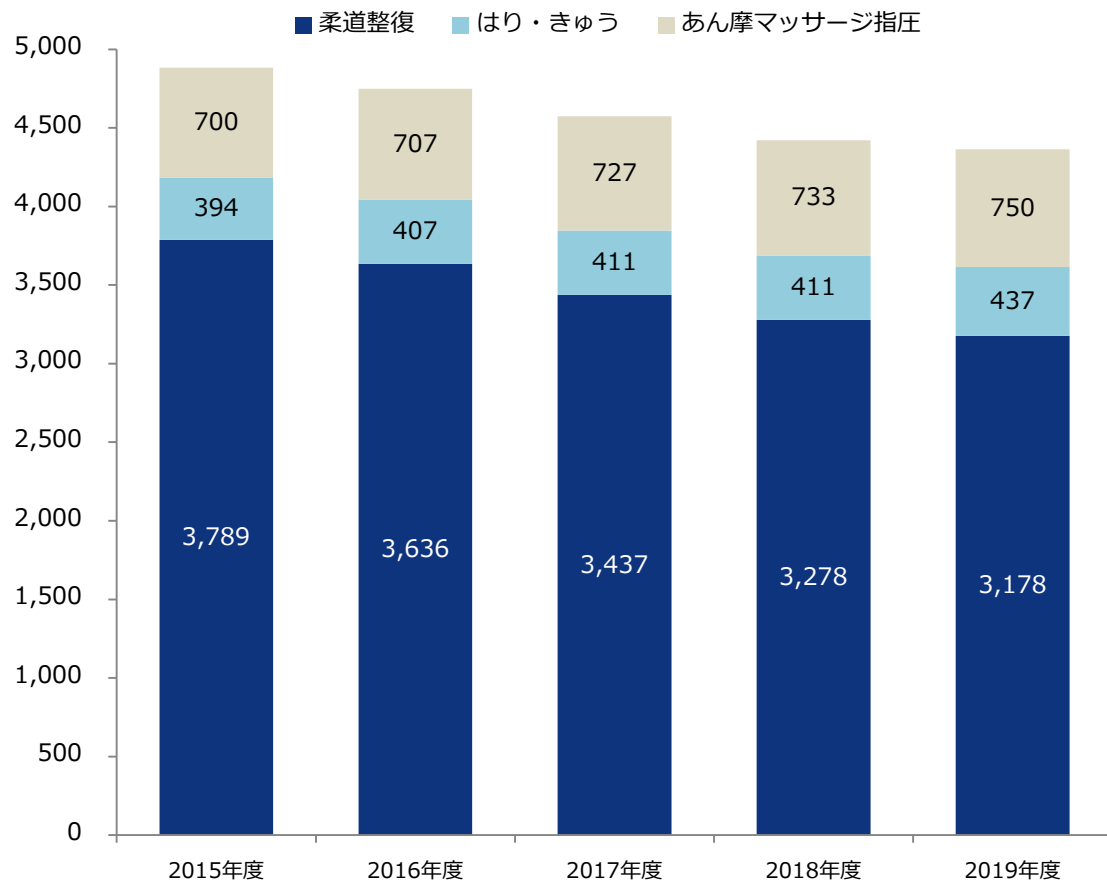


当社グループのビジネスチャンスが拡大

出所：厚生労働省

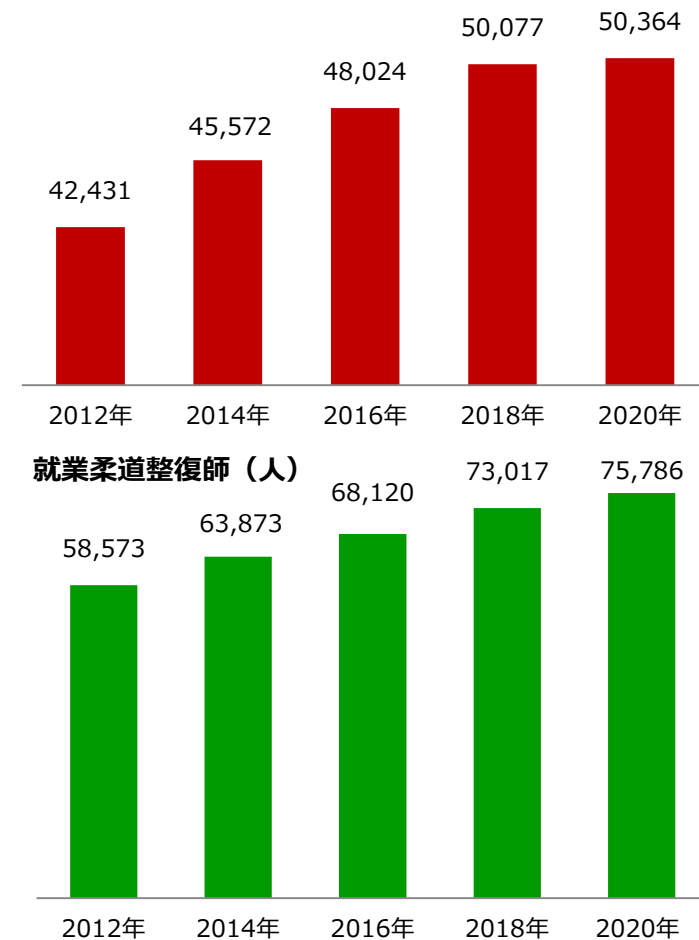
業界動向④ 鍼灸接骨院業界における療養費の推移等

鍼灸接骨院業界における療養費の推移（単位：億円）



出所) 厚生労働省「医療保険に関する基礎資料」

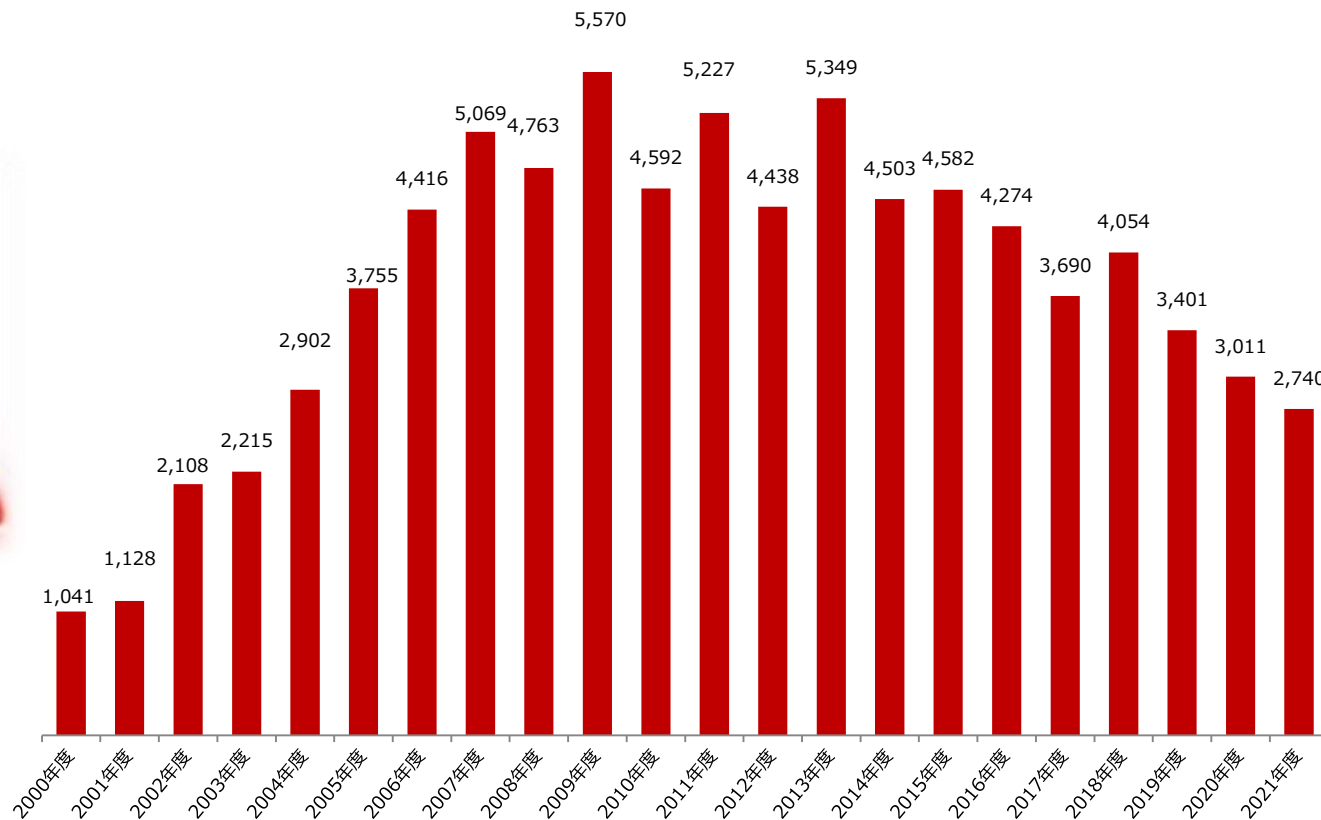
柔道整復の施術所数（ヶ所）



出所) 厚生労働省:2020年衛生行政報告例の概況

業界動向⑤ 柔道整復師国家試験の合格者数の推移

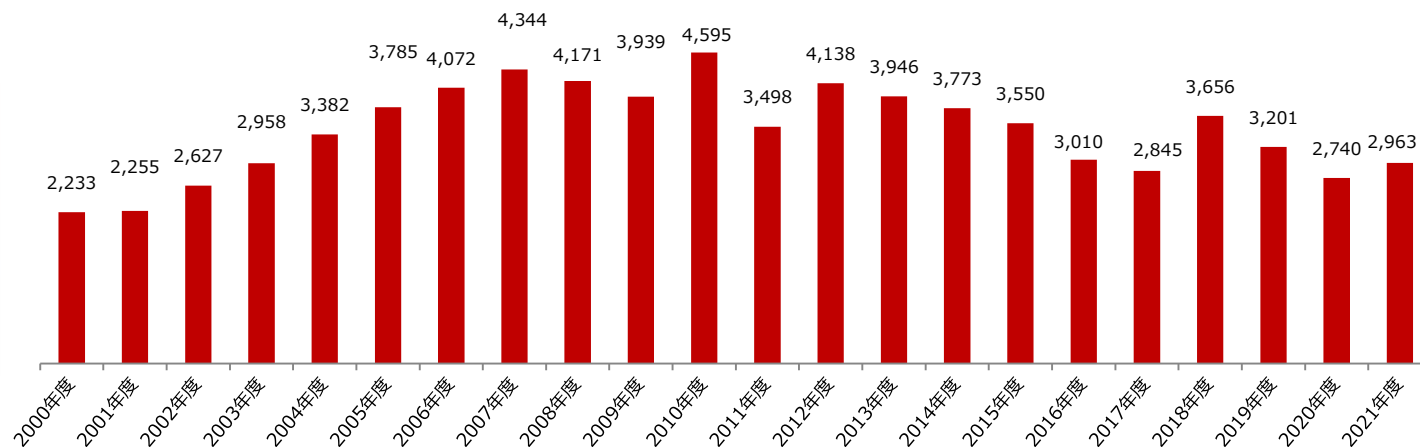
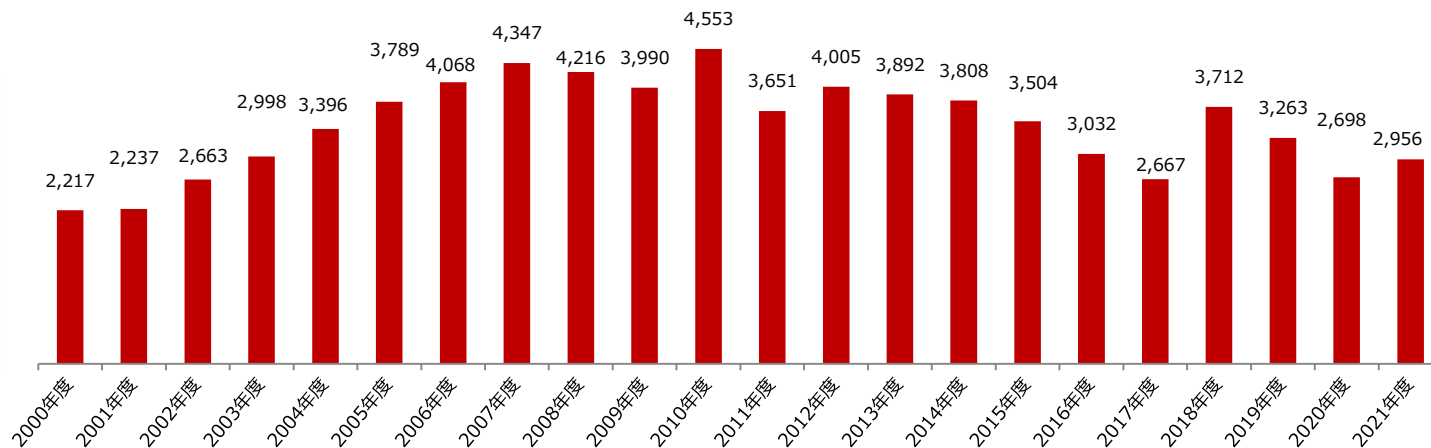
柔道整復師国家試験の合格者数の推移



出所：公益財団法人柔道整復研修試験財団

業界動向⑥ はり師・きゅう師国家試験の合格者数の推移

はり師国家試験の合格者数の推移



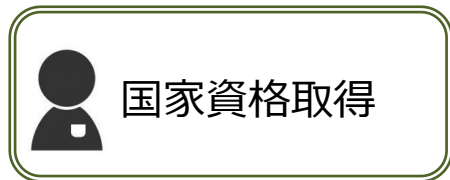
きゅう師国家試験の合格者数の推移

出所：公益財団法人東洋療法研修試験財団

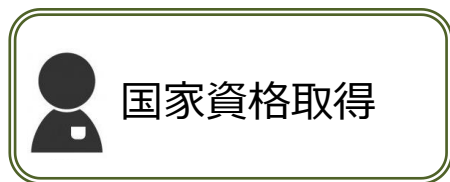
業界動向⑦ 制度改正について 柔道整復師施術管理者の要件

2018年4月から施術管理者になるための要件が厳格化されました。

改正前



改正後

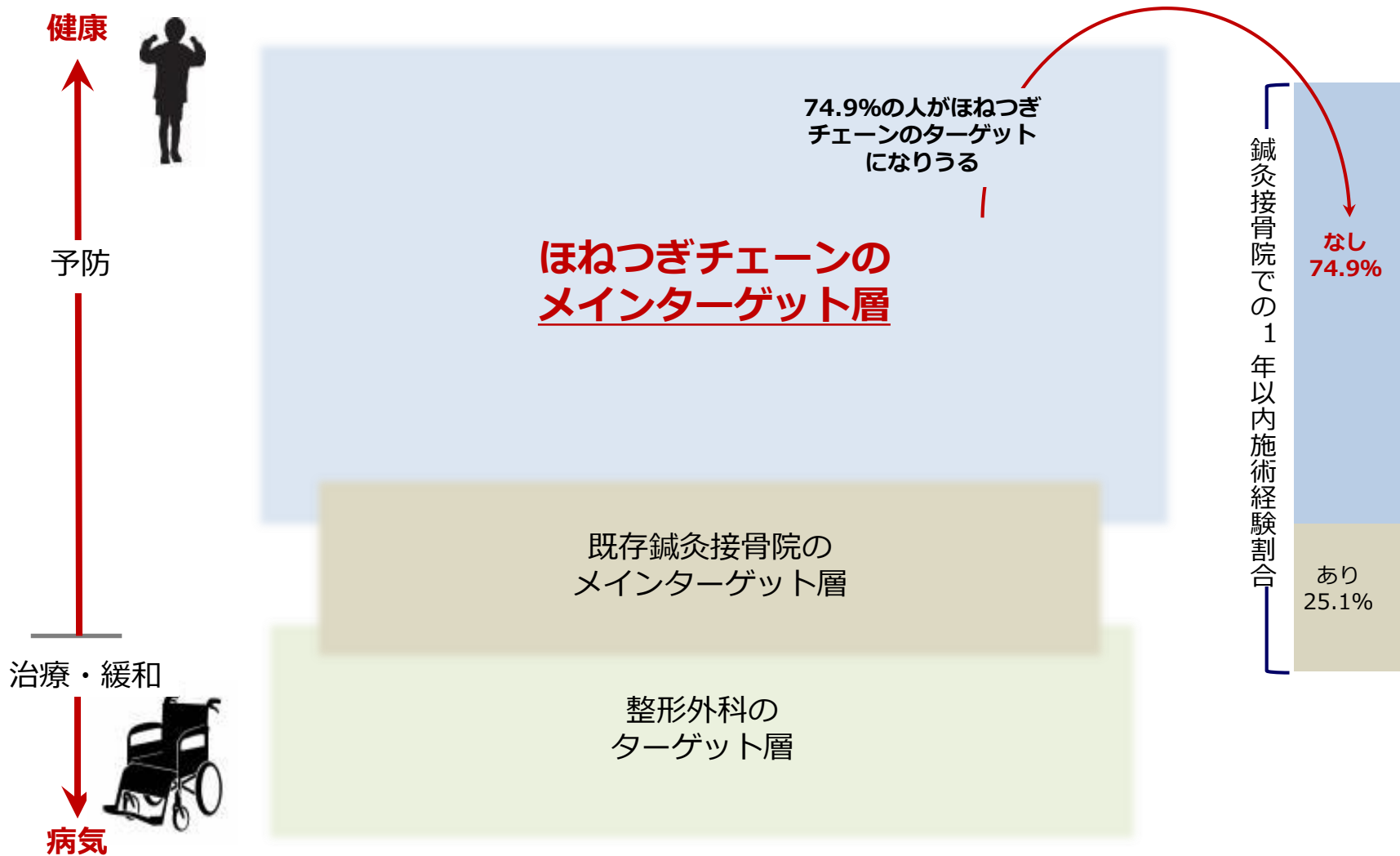


必須要件



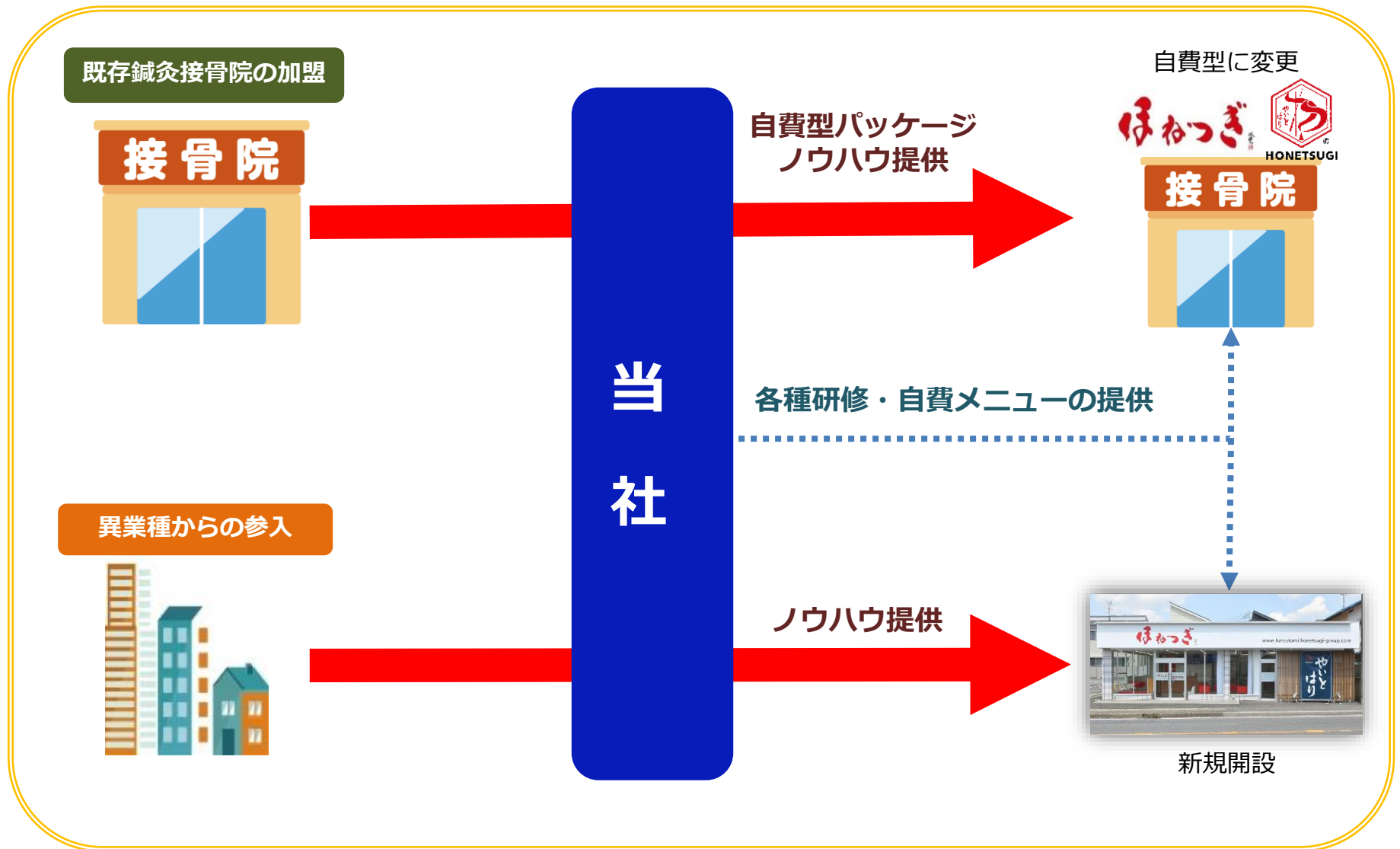
- 国家資格取得後1年間の実務経験が必要となりました。現在は2年間の実務経験が必要です。
※2022年4月～2024年3月に届出の場合は2年間、2024年4月以降は3年間の実務経験が必要となります。
- 2日間程度（合計16時間以上）の研修の受講が必要となりました。
研修の募集定員は、2018年度が4,250名、2019年度が5,375名、2020年度が5,960名、2021年度が4,365名、2022年度が2,430名となっております。※新型コロナウイルス感染症の影響により、2022年度は全てオンラインで開催予定です。
2020年2月より研修の申込受付方法が、それまでの「先着順」から既に開業準備を行っている方などを優先し、受講者を決定する方法に変更されました。

当社グループの事業①-1 ほねつぎチェーン ターゲット層



*2017年10月健康保険連合会「医療・医療保険制度に関する国民意識調査」

当社グループの事業①-2 ほねつぎチェーンの拡大



当社グループの事業②- 1 自費施術の拡大に向け、セミナーを開催し、機材販売を拡大する



当社グループの事業②-2 自費施術に使用する機材

独占
販売

複合高周波 EMS

特許取得のダブルインパクト波形で、筋収縮運動が1秒間に5回。15cmの深さまで通電できる。

インナーマッスルとアウターマッスルを同時に鍛える



オリジナル
商品

M.Iインパクト

日常生活の中で起こる姿勢の歪みや肩痛、腰痛といった骨の「わずかなズレ」による不調の緩和を目指す。

手技や大型機材では難しい繊細な部分の骨にアプローチ

オリジナル
商品

Co.UP

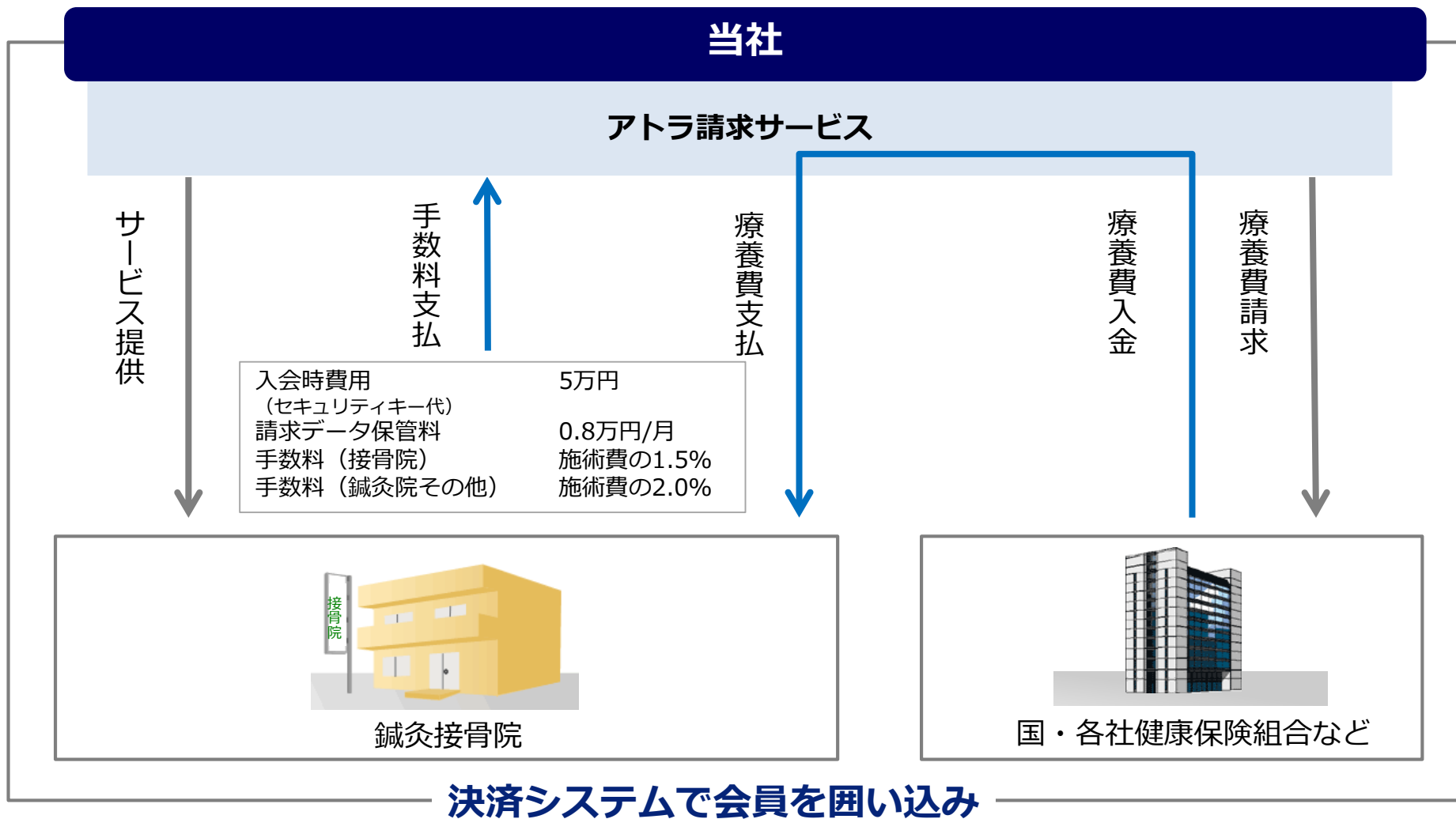
生活習慣病の原因となる悪玉活性酸素を除去する、水素ガス吸入器。

水素を体内に取り入れ、悪玉活性酸素と反応して水に替える新しい健康のカタチ



当社グループの事業③-1 アトラ請求サービス(A-COMS) 療養費請求代行サービスの内容

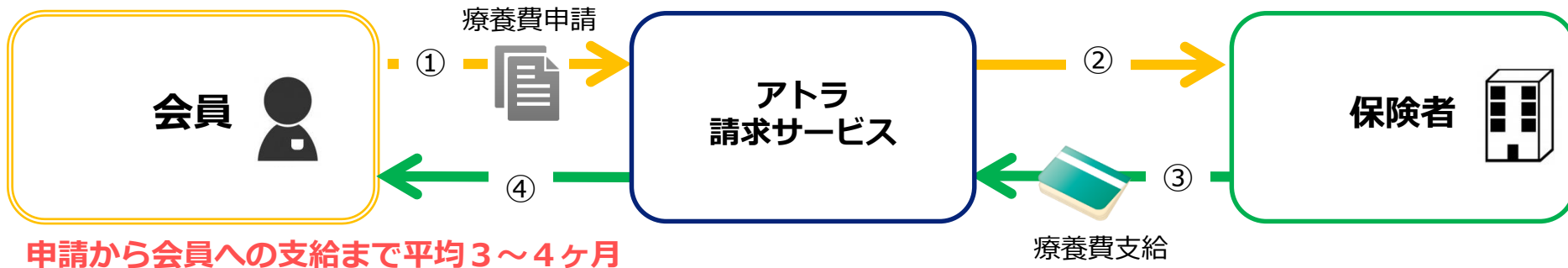
A-COMSはクラウド型システムで、鍼灸接骨院の事務負担とコスト負担を軽減



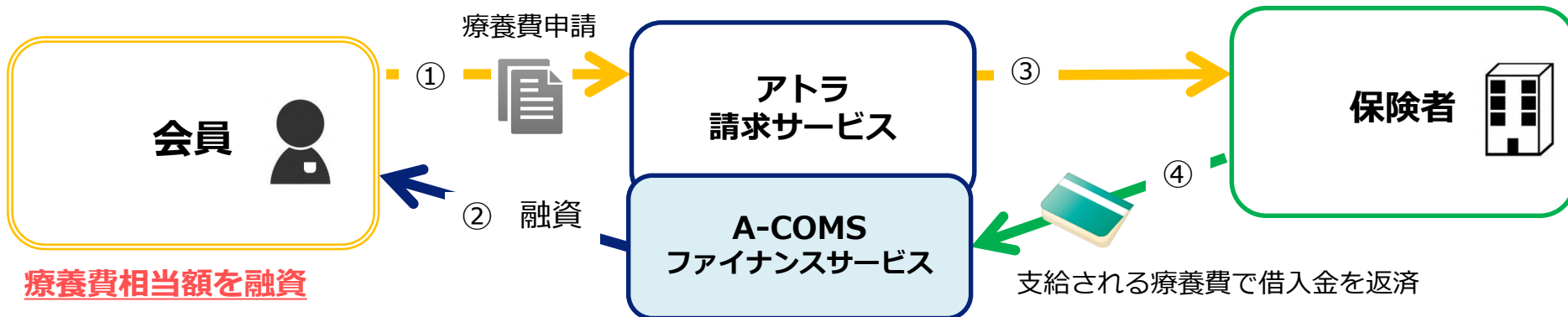
当社グループの事業③-2 アトラ請求サービス A-COMSファイナンスサービスの内容

アトラ請求サービスの会員向けに、保険者に対し請求を行った療養費が支給されるまでの間、当該療養費相当額について融資をする方法で、資金繰りを支援している。

通常

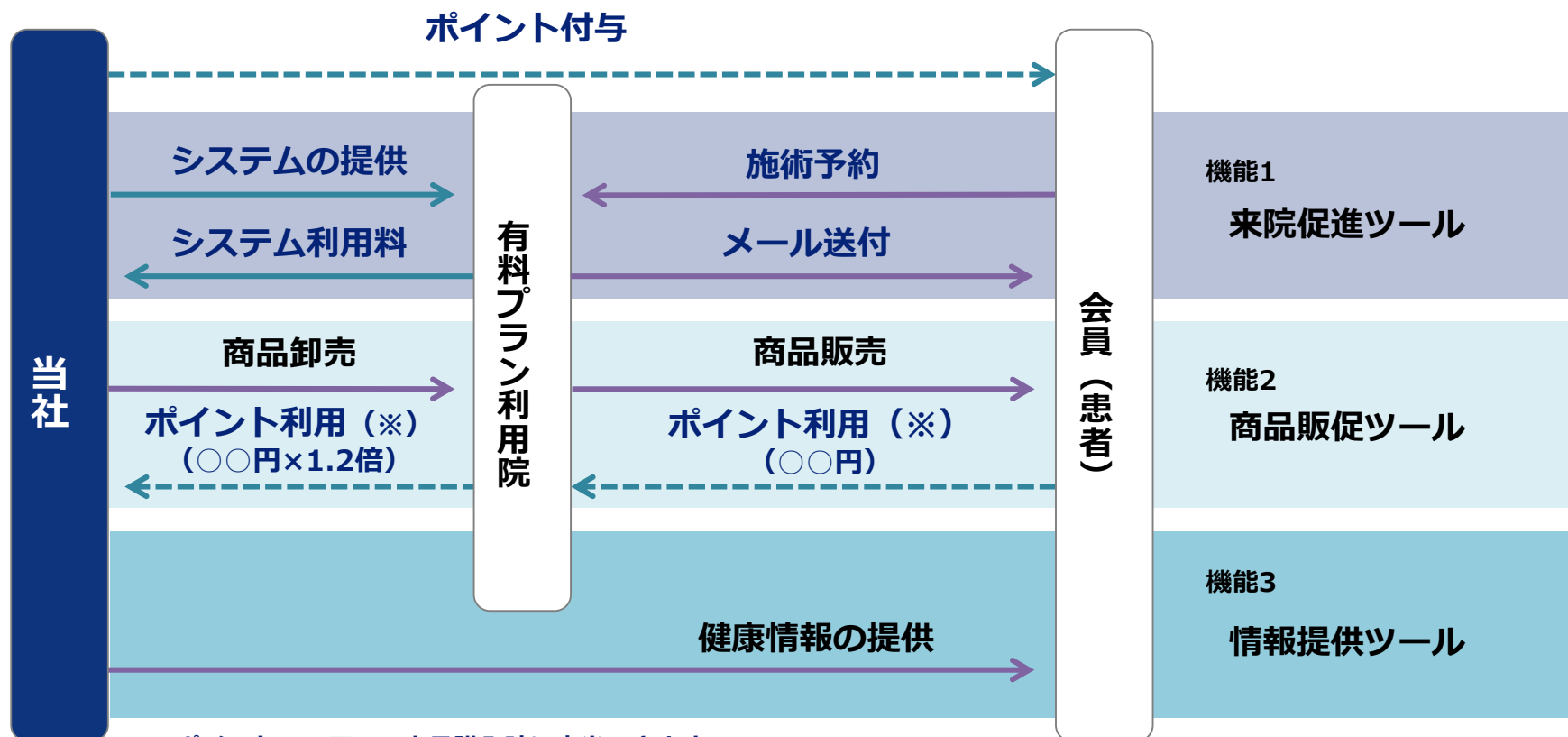


A-COMSファイナンスサービス



当社グループの事業④ HONEY-STYLE ポイントシステムを使った物販の促進

モバイルを使った口コミ／予約システム

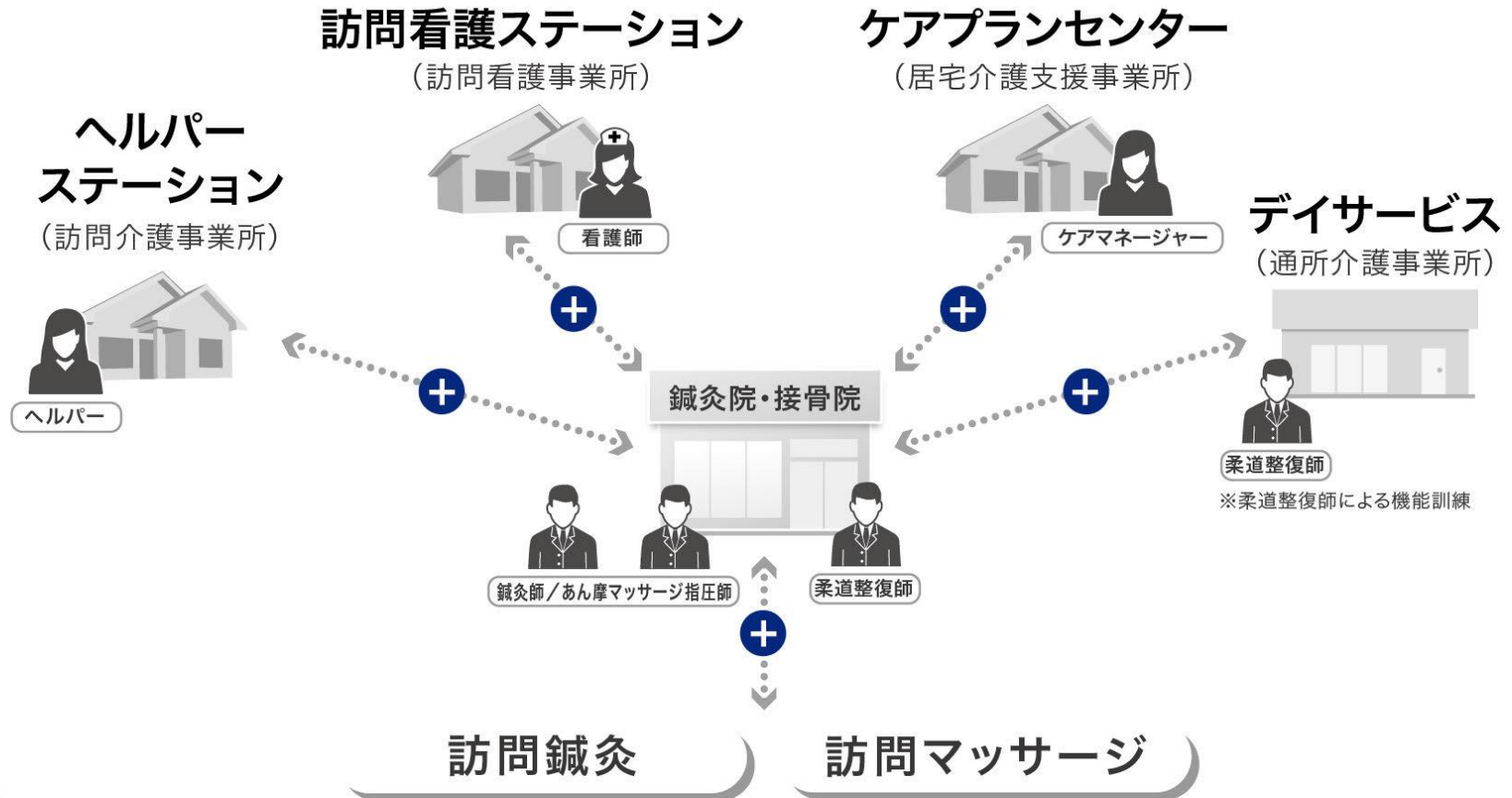


※ 1ポイント = 1円で、商品購入時に充当できます。
 会員が利用したポイントの1.2倍のポイントを有料プラン利用院が利用できます。

導入費	90万円
システム利用料・管理費	1.2万円/月
サーバー利用料	0.9万円/年
その他 (自費メニュー・物販等)	

当社グループの事業⑤-1 ほねつぎデイサービスの店舗拡大

介護ネットワーク事業の提案



当社グループの事業⑤-2 ほねつぎデイサービスの店舗拡大

国家資格である柔道整復師が在籍し、利用者の残存機能の維持・向上を目的とした個別機能訓練を行うデイサービスです。



ほねつぎデイサービス（施設外観）



ほねつぎデイサービス（施設内）



利用者の介護度の軽減を目指し、柔道整復師と介護職員が連携して、当社独自の機能訓練プログラムの開発とサービスの提供を行い、店舗数の拡大を図ります。

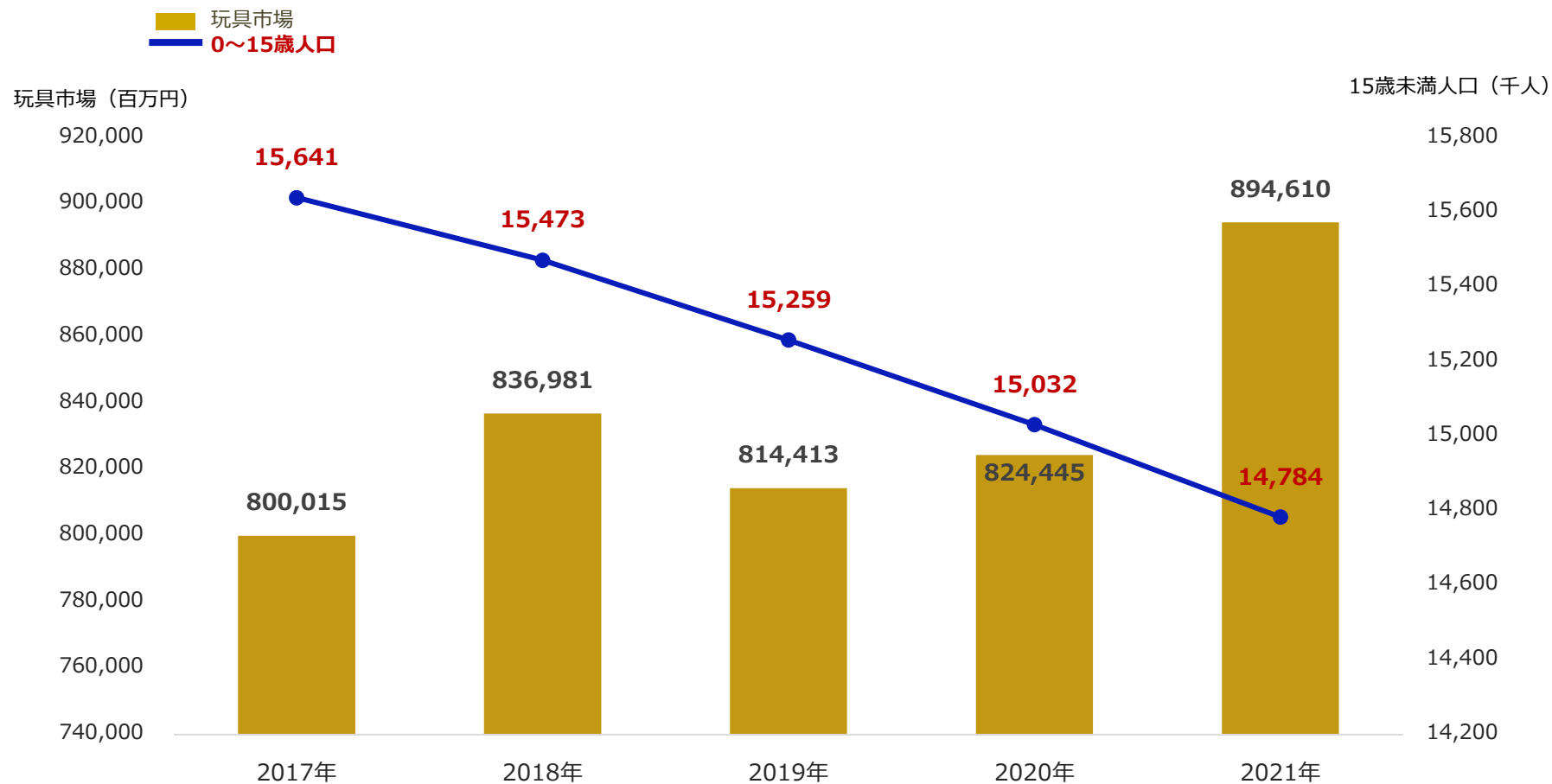
当社グループの事業⑥ ワンサードフィットネスの店舗拡大

様々な種類のマシンが24時間365日使える、フィットネスクラブ「ワンサードフィットネス」のフランチャイズ加盟店の拡大を図ります。



2.玩具販売事業

近年ますます少子化が進む中、玩具市場は拡大傾向



当社グループの事業 ペリカンの大型ショッピングモールへの出店

西日本に36店舗を展開。
鍼灸接骨院支援事業で培ったリアル店舗の経営指導のノウハウを活かし、
店舗の拡大を図ります。



当社グループの強み

当社グループの強みについて

当社グループは、鍼灸接骨院に対し、豊富な経験、ノウハウに裏打ちされた各種ソリューションを開発し、提供し続けます。



鍼灸接骨院における全ての課題に対応

ほねつぎチェーン、アトラアカデミー、機材販売、アトラ請求サービス、A-COMSファイナンスサービス、HONEY-STYLE、アトラストア、ほねつぎデイサービス、ワンサードフィットネス、その他

今後も新たな課題に対し、ソリューションの開発に注力



自費施術メニューの開発

過度に療養費に依存しない鍼灸接骨院の構築を支援

⇒自費施術メニューの開発、販売

⇒動画の配信

⇒セミナーの開催

⇒自費施術用機材の発掘、開発、販売



全国展開

⇒アトラ請求サービスは全都道府県に対応（全都道府県の会員にサービスを提供）

⇒ほねつぎチェーンを全国に展開（北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州全てに展開）

当社グループの強みについて



痛み緩和や機能改善プログラムの開発

鍼灸接骨院で培ったノウハウを活かし、柔道整復師による機能改善プログラムや、転倒を未然に防ぐためのプログラムをデイサービスに提供



フィットネスクラブの運営

鍼灸接骨院とフィットネスクラブの運営でシナジーを創出
鍼灸接骨院への通院と並行し、フィットネスクラブに通うことで健康に貢献



リアル店舗におけるオペレーション、経営指導

鍼灸接骨院支援事業で培ったノウハウを、玩具販売のペリカンの運営に活用
地方において出店を加速

**2022年12月期
第2四半期
実績**

セグメント別売上高（連結）

（単位：千円）

		2021年12月期 第2四半期	2022年12月期 第2四半期	前年同期比
鍼灸接骨院 支援事業	ほねつぎチェーン	315,753	265,697	84.1%
	機材、消耗品販売	474,329	400,522	84.4%
	アトラ請求サービス	274,986	270,637	98.4%
	HONEY-STYLE	66,648	49,793	74.7%
	介護支援	177,219	205,518	116.0%
	フィットネス関連	—	70,568	—
	その他	31,938	74,518	233.3%
玩具販売事業		—	831,884	—
計		1,340,876	2,169,141	161.8%

損益計算書（連結） 予算比

（単位：千円）

	当初予算	2022年12月期 第2四半期	当初予算比
売上高	2,656,000	2,169,141	81.7%
営業利益	△154,000	△13,290	—
経常利益	△156,000	△21,222	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△180,000	△25,671	—
1株当たり 四半期純利益	△18.47円	△2.63円	—

損益計算書（連結）前年同期比

（単位：千円）

	2021年12月期 第2四半期	2022年12月期 第2四半期	前年同期比
売上高	1,340,876	2,169,141	161.8%
売上総利益	433,769	751,980	173.4%
販売費及び 一般管理費	467,921	765,270	163.5%
営業利益	△34,151	△13,290	—
経常利益	△34,984	△21,222	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△12,664	△25,671	—
1株当たり 四半期純利益	△1.36円	△2.63円	—

貸借対照表（連結）

（単位：千円）

	2021年12月期		2022年12月期		増減
	期末	構成比	第2四半期	構成比	
流動資産	3,803,287	68.0%	2,804,317	64.2%	△998,970
固定資産	1,792,077	32.0%	1,563,407	35.8%	△228,670
資産合計	5,595,364	100.0%	4,367,724	100.0%	△1,227,640
流動負債	2,154,339	38.5%	1,342,817	30.7%	△811,522
固定負債	2,001,571	35.8%	1,738,590	39.8%	△262,981
負債合計	4,155,911	74.3%	3,081,407	70.5%	△1,074,503
純資産合計	1,439,452	25.7%	1,286,316	29.5%	△153,136
負債・純資産合計	5,595,364	100.0%	4,367,724	100.0%	△1,227,640
1株当たり 純資産	147.69円	—	131.24円	—	—
自己資本比率	25.7%	—	29.4%	—	—

今後の成長について

鍼灸接骨院業界の課題である自費施術及び物販の拡大に取り組み、国民の健康に貢献する。

ほねつぎチェーン

加盟院1,000院を目指す。

異業種企業による新規事業としての参入を促進する。

既存の鍼灸接骨院の加盟（リニューアルオープン）を促進する。

アトラアカデミー

自費施術、物販を中心とした各セミナーの集客に注力する。

動画配信の充実を図り、WEB会員の増加を目指す。

機材販売

セミナー参加者に対する自費施術用機材の販売を促進する。
販売先の鍼灸接骨院の自費施術に係る売上高の拡大を支援する。
新商品の発掘、開発、販売に注力する。
営業エリアの拡大等により、新規顧客の開発に取り組む。

アトラ請求サービス

A-COMSの新機能追加に取り組む。
療養費改定等に迅速に対応する。
シェアの拡大に注力する。

HONEY-STYLE

ポイントシステムを活用し、物販の拡大に注力する。
アプリの改良に取り組む。

アトラストア

(消耗品販売、ECサイト)

PB商品の開発に注力する。

「トトリエ」の発行により、患者向け物販の拡大に取り組む。
ポイントの活用促進に注力する。

ほねつぎデイサービス

異業種企業の参入を促進する。

鍼灸接骨院の新規事業として併設を促進する。

鍼灸接骨院からの業態転換を促進する。

直営店舗の増加に取り組む。

ワンサードフィットネス

フランチャイズ展開を加速する。

ペリカン

生産性の向上に取り組む。
既存店の底上げに注力する。
新店の開店を加速し、シェアの拡大に注力する。
体験型の売場づくりや、参加型イベントの開催に取り組む。



2022年12月期 計画

2022年12月期計画（連結）

（単位：千円）

	2021年12月期 実績	2022年12月期 計画	前期比
売上高	3,158,240	4,881,000	154.5%
営業利益	△223,022	104,000	—
経常利益	△224,672	97,000	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△351,122	50,000	—
1株当たり 当期純利益	△36.76円	5.12円	—

株主還元

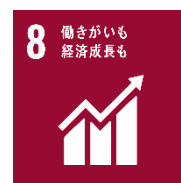
株主優待

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、当社グループの取扱商品やブランドに、より一層親しんでいただくことを目的とし、株主優待を実施しております。

対象株主様	毎年12月31日（年度末）現在の株主名簿に記載または記録された100株（1単元）以上所有の株主様
優待の内容	対象株主様に対して、一律に当社オリジナル商品であるプレミアムサイリウム プラン1箱30袋入り（4,320円税込）を贈呈します
贈呈時期	毎年3月の発送を予定しております



SDGsへの取り組み



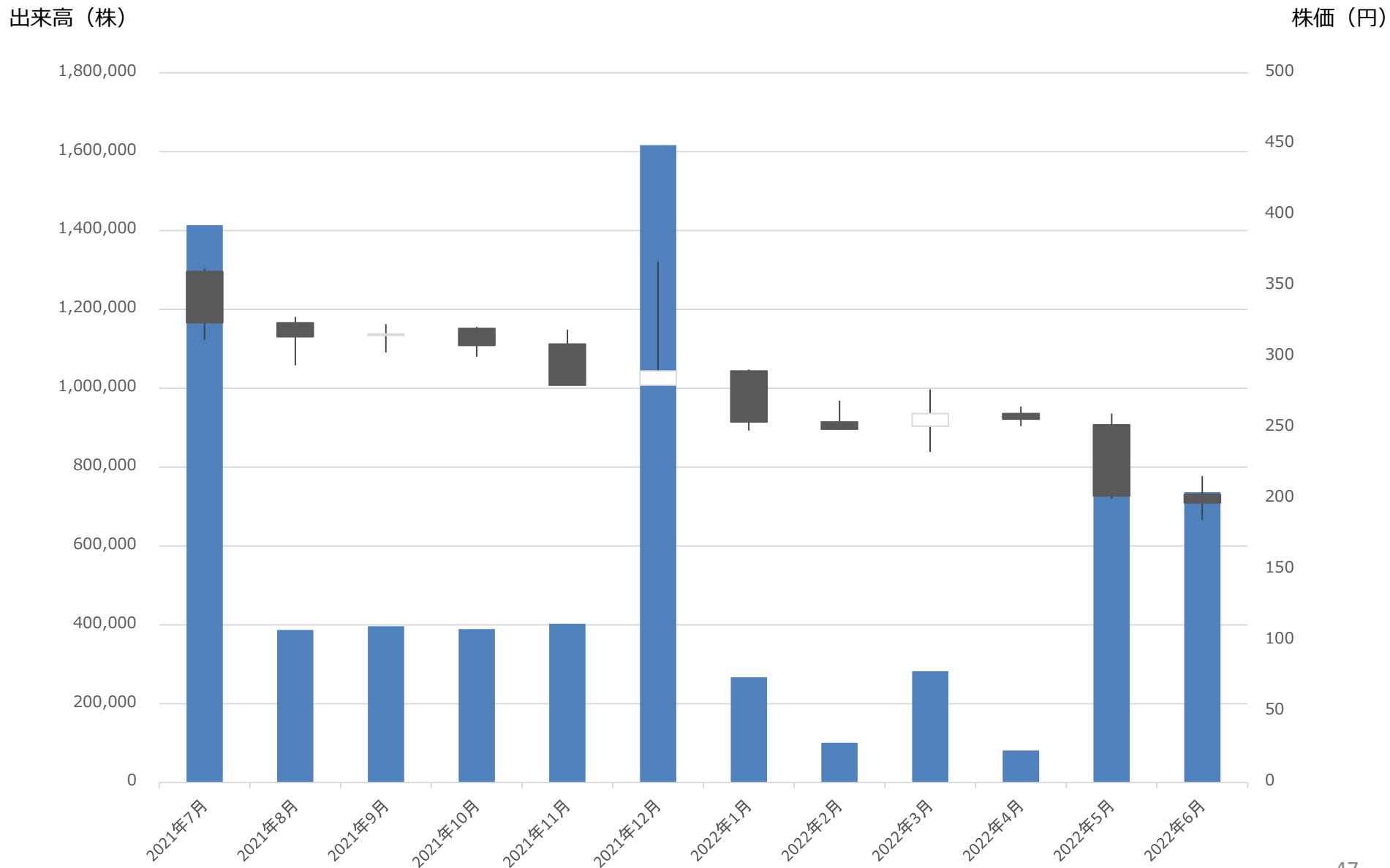
従業員の健康が、企業理念「世界中の人を健康にしたい。」の実現の第一歩であると考え、健康でいきいきと働けるよう、健康経営に取り組みます。

- ・健康経営優良法人2022に認定
- ・女性従業員比率約50%
- ・女性幹部比率約30%
- ・育児制度の充実
- ・従業員研修の実施
- ・外国人材の紹介
- ・全国の柔道整復師やはり師・きゅう師に対し各種セミナーを提供し、技術の向上を図ります。



当社株式の状況

株式の情報 株価／出来高の推移





アトラグループ株式会社

東証スタンダード 6029

<https://www.artra-group.co.jp/>

大阪市西区立売堀4丁目6番9号

IR窓口（総務人事部 池田愛）06-6533-7622（代表）

免責事項

本資料に掲載されている計画、将来における予想などは作成時点で入手可能な情報に基づく見通しであり、リスク及び不確実性が含まれております。実際の業績は経営環境の変動などによりこれらと異なる可能性があります。

また、本資料に掲載されている情報は公開情報から引用したものがありますが、その情報の正確性について保証するものではありません。